平成23年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年２月14日

上場会社名		株式会社メディアグローバルリンクス	上場取引所　大
コード番号		6659	ＵＲＬ　http://www.medialinks.co.jp/
代表者	（役職名）	代表取締役社長	（氏名）林　英一
問合せ先責任者	（役職名）	取締役管理本部長	（氏名）武田　憲裕　（ＴＥＬ）　044（813）8965
四半期報告書提出予定日		平成23年２月14日	配当支払開始予定日　―

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成23年３月期第３四半期の連結業績（平成22年４月１日～平成22年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年３月期第３四半期	1,247	△4.3	△382	―	△448	―	△450	―
22年３月期第３四半期	1,303	△53.9	△306	―	△355	―	△358	―

	１株当たり四半期純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年３月期第３四半期	△8,704	87	―	―
22年３月期第３四半期	△6,924	23	―	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
23年３月期第３四半期	2,558	1,009	38.4	19,018　15
22年３月期	2,918	1,446	48.7	27,475　59

（参考）自己資本　23年３月期第３四半期　983百万円　22年３月期　1,420百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
22年３月期	―　―	0　00	―　―	0　00	0　00
23年３月期	―　―	0　00	―　―		
23年３月期（予想）				0　00	0　00

（注）当四半期における配当予想の修正有無：　無

３．平成23年３月期の連結業績予想（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,870	△0.7	120	△35.9	100	△25.0	100	△18.6	1,933	86

（注）当四半期における業績予想の修正有無：　無

４．その他（詳細は、［添付資料］Ｐ．３「その他の情報」をご覧ください。）

（１）当四半期中における重要な子会社の異動　：　無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：　有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①　会計基準等の改正に伴う変更：　有

②　①以外の変更　　：　有

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年３月期３Ｑ	51,710株	22年３月期	51,710株
②　期末自己株式数	23年３月期３Ｑ	―株	22年３月期	―株
③　期中平均株式数（四半期累計）	23年３月期３Ｑ	51,710株	22年３月期３Ｑ	51,710株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．その他の情報 …… 3
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 3
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書 …… 6
（第３四半期連結累計期間） …… 6
（第３四半期連結会計期間） …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（平成22年４月１日から平成22年12月31日まで）におけるわが国経済は、景気への刺激策として大規模な金融政策が発表され、企業業績の回復を後押ししました。また、世界に目を転じても、中国をはじめとする新興諸国経済の堅調な推移に牽引され、当社グループが進出している欧米諸国においても、企業業績の回復が基調として確認されたほか、特に米国経済においては、金融政策の支援を受けてクリスマス商戦での個人消費の回復も見ることができました。

そのようななか、当社グループがマーケットとする放送・通信関連業界においても、回復が基調として確認されつつあるものの、そのペースはまだ非常に緩やかなことから、顧客企業等の設備投資意欲は依然低迷状態が続いており、当第３四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、円高による米ドル建て売上の目減りの影響があり、1,247百万円（前年同期比4.3%減）となりました。製品グループ別内訳では、放送系が405百万円（前年同期比16.4%減）、通信系が810百万円（前年同期比5.0%増）、その他が30百万円（前年同期比31.5%減）となりました。

損益面では、売上原価580百万円、販売費及び一般管理費1,049百万円を計上した結果、営業損失は382百万円（前年同期は営業損失306百万円）となりました。営業外費用として為替差損など70百万円が発生し、経常損失は448百万円（前年同期は経常損失355百万円）、四半期純損失は450百万円（前年同期は四半期純損失358百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の分析

（総資産）

当第３四半期連結累計期間末（平成22年12月31日）における総資産は前連結会計年度末（平成22年３月31日）に比べ360百万円減少し、2,558百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金の減少430百万円、現金及び預金の減少208百万円、商品及び製品の増加330百万円等によるものであります。

（負債）

当第３四半期連結累計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ77百万円増加し、1,548百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金の減少266百万円、買掛金の増加45百万円、１年内償還予定の社債の増加35百万円等によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結累計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ437百万円減少し、1,009百万円となりました。主な純資産の変動要因は四半期純損失450百万円により、利益剰余金が450百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ84百万円減少し、1,049百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間における営業活動の結果使用した資金は175百万円（前年同期は678百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失448百万円、たな卸資産の増加345百万円、売上債権の減少422百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間における投資活動の結果獲得した資金は98百万円（前年同期は167百万円の支出）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入139百万円、有形固定資産の取得による支出19百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間における財務活動の結果減少した資金は1百万円（前年同期は179百万円の増加）となりました。これは主に、短期借入金の純減額266百万円、社債の発行による収入242百万円、長期借入れによる収入100百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年３月期の業績予想につきましては、平成22年５月14日に公表した「平成22年３月期決算短信」の内容に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想の対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．その他の情報

（１）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①資産除去債務に関する会計基準の適用

第１四半期連結会計期間（平成22年４月１日から平成22年６月30日）より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第３四半期連結累計期間の営業損失、経常損失がそれぞれ486千円増加し、税金等調整前四半期純損失が5,022千円増加しております。

②たな卸資産の評価方法の変更

第１四半期連結会計期間より、商品及び貯蔵品の評価方法を最終仕入原価法から総平均法による原価法に変更しております。

この変更は、売上高と売上原価及び費用の対応関係を適切に反映させ、より適正な期間損益計算を行うことを目的として行ったものであります。なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

③表示方法の変更

（四半期連結損益計算書）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号　平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年３月24日　内閣府令第５号）の適用により当第３四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目で表示しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成22年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,171,589	※2 1,379,935
受取手形及び売掛金	※4 435,242	※2 865,783
商品及び製品	597,500	266,750
仕掛品	－	4,450
原材料及び貯蔵品	50,660	32,342
その他	89,746	122,915
貸倒引当金	△2,800	△7,750
流動資産合計	2,341,939	2,664,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,019	3,270
機械装置及び運搬具（純額）	252	311
工具、器具及び備品（純額）	70,562	87,451
リース資産（純額）	20,542	25,544
有形固定資産合計	※1 94,377	※1 116,577
無形固定資産		
ソフトウエア	28,268	44,448
その他	－	19
無形固定資産合計	28,268	44,467
投資その他の資産		
投資有価証券	24,636	29,057
その他	68,854	63,821
投資その他の資産合計	93,491	92,879
固定資産合計	216,136	253,924
資産合計	2,558,076	2,918,353
負債の部		
流動負債		
買掛金	248,219	203,014
短期借入金	462,000	※2 728,978
1年内償還予定の社債	35,000	－
1年内返済予定の長期借入金	99,950	81,360
未払法人税等	3,938	－
その他	93,539	100,375
流動負債合計	942,647	1,113,728
固定負債		
社債	215,000	－
長期借入金	135,630	115,240
役員退職慰労引当金	227,130	205,110
リース債務	27,492	36,465
その他	775	1,073
固定負債合計	606,027	357,889
負債合計	1,548,675	1,471,617

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成22年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,579,583	1,579,583
資本剰余金	2,062,899	2,062,899
利益剰余金	△2,567,027	△2,116,898
株主資本合計	1,075,455	1,525,584
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,730	△2,909
為替換算調整勘定	△85,296	△101,911
評価・換算差額等合計	△92,027	△104,821
新株予約権	25,972	25,972
純資産合計	1,009,401	1,446,735
負債純資産合計	2,558,076	2,918,353

（２）四半期連結損益計算書
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）
売上高	1,303,152	1,247,418
売上原価	653,391	580,839
売上総利益	649,760	666,579
販売費及び一般管理費		
役員報酬	88,650	164,400
給料及び手当	187,808	224,229
研究開発費	382,354	326,397
貸倒引当金繰入額	600	－
役員退職慰労引当金繰入額	11,600	22,020
その他	284,797	312,403
販売費及び一般管理費合計	955,811	1,049,450
営業損失（△）	△306,050	△382,870
営業外収益		
受取利息	439	449
受取配当金	283	290
付加価値税還付金	1,459	－
保険解約返戻金	－	3,200
その他	184	1,019
営業外収益合計	2,367	4,960
営業外費用		
支払利息	10,934	11,738
社債利息	－	487
社債発行費	－	7,020
為替差損	40,460	50,115
その他	－	880
営業外費用合計	51,395	70,242
経常損失（△）	△355,078	△448,153
特別利益		
貸倒引当金戻入額	－	4,950
固定資産売却益	13	－
特別利益合計	13	4,950
特別損失		
投資有価証券評価損	1,237	599
固定資産除却損	－	49
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	4,536
特別損失合計	1,237	5,185
税金等調整前四半期純損失（△）	△356,302	△448,388
法人税、住民税及び事業税	1,750	1,740
法人税等合計	1,750	1,740
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	－	△450,128
四半期純損失（△）	△358,052	△450,128

（第３四半期連結会計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結会計期間 （自　平成21年10月１日 至　平成21年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成22年12月31日）
売上高	561,354	488,517
売上原価	286,715	225,158
売上総利益	274,638	263,358
販売費及び一般管理費		
役員報酬	29,550	54,800
給料及び手当	60,291	73,718
研究開発費	127,382	127,892
貸倒引当金繰入額	1,250	－
役員退職慰労引当金繰入額	3,850	7,320
その他	88,220	100,386
販売費及び一般管理費合計	310,544	364,116
営業損失（△）	△35,905	△100,758
営業外収益		
受取利息	14	100
為替差益	20,367	－
助成金収入	－	500
その他	5	16
営業外収益合計	20,387	616
営業外費用		
支払利息	4,428	3,365
社債利息	－	487
為替差損	－	11,974
その他	－	287
営業外費用合計	4,428	16,115
経常損失（△）	△19,946	△116,257
特別利益		
貸倒引当金戻入額	－	300
特別利益合計	－	300
特別損失		
投資有価証券評価損	1,237	－
特別損失合計	1,237	－
税金等調整前四半期純損失（△）	△21,184	△115,957
法人税、住民税及び事業税	550	600
法人税等合計	550	600
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	－	△116,557
四半期純損失（△）	△21,734	△116,557

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△356,302	△448,388
減価償却費	74,037	59,104
貸倒引当金の増減額（△は減少）	600	△4,950
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	11,600	22,020
受取利息及び受取配当金	△723	△740
支払利息	10,934	11,738
社債利息	－	487
為替差損益（△は益）	18,523	31,582
社債発行費	－	7,020
投資有価証券評価損益（△は益）	1,237	599
固定資産除却損	－	49
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	4,536
売上債権の増減額（△は増加）	△70,103	422,902
たな卸資産の増減額（△は増加）	△239,558	△345,415
仕入債務の増減額（△は減少）	△32,751	45,205
前受金の増減額（△は減少）	46,795	4,266
その他	△129,668	26,784
小計	△665,378	△163,197
利息及び配当金の受取額	723	740
利息の支払額	△11,176	△11,163
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△2,935	△2,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	△678,767	△175,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△187,037	△15,368
定期預金の払戻による収入	110,175	139,560
有形固定資産の取得による支出	△22,295	△19,317
有形固定資産の売却による収入	94	－
無形固定資産の取得による支出	△50,700	△2,562
投資有価証券の取得による支出	△30,867	－
その他	13,452	△3,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△167,176	98,549
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	248,900	△266,978
長期借入れによる収入	－	100,000
長期借入金の返済による支出	△61,020	△61,020
社債の発行による収入	－	242,979
リース債務の返済による支出	△8,033	△8,489
その他	－	△7,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	179,846	△1,050
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,599	△5,742
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△671,698	△84,155
現金及び現金同等物の期首残高	1,398,995	1,133,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	※　727,297	※　1,049,413

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。